

キャリアパスポート活用例

箕輪中学校 松島 利之

箕輪町では、町教統一したキャリアパスポートに小学校1年～中学3年を9年間使用する。A4版の冊子になっており、表紙には、キャリアパスポートの目的、記入内容、役立て方について示されている。

表紙

小学校記入欄 A4の用紙に2学年ずつ記入できるようになっている。

最後のページには、6年のふり返りと中学校入学を前に思うことを記入する。

【箕輪町版キャリアパスポート】

自分が自分になるために

1
キャリアパスポートってなに？

自分が1年間を振り返って、感じたこと・考えたこと・思ったことなど、自分の思いを書きとどめていくノートです。
小学校6年間を終えた時、中学校3年間を終えた時に、大きく成長してきている自分自身との出会いが楽しみです。

2
キャリアパスポートにはどんなことを書けばいいの？

毎年1回、自分の1年間を振り返って、
○自分ができるようになったこと、自信につながったこと
○ある人との出会い、ある本との出会い、ある出来事や学校行事を通して印象に残ったこと
○自分が変わるきっかけになったこと
○これから自分がだいたいしたいこと
○活動を通して地元・箕輪町を誇りに思ったことなど、
「今の自分」を書きとどめていきましょう。

小1～小2	・ じぶんでできるようになったこと ・ じぶんでできるようになってうれしかったこと
小3～小4	・ 友だちといっしょにできるようになったこと ・ 友だちといっしょにできるようになってうれしかったこと ・ 地域や地域の方々と学んだこと
小5～小6	・ 自分自身や友だちと一緒に考えて、実現できたこと ・ 自分自身や友だちと一緒に考えて、実現できてうれしかったこと ・ 地域の方々と交流する中で成長できたこと・これからの自分の希望や願い
中学校	自立していく自分の姿を意識しましょう。自立した生徒とは、 ○自分と向き合うことのできる生徒 ○仲間との関係を築くことのできる生徒 ○社会とのつながりを自覚できる生徒です。

3
キャリアパスポートはどんな時に役にたつの？

- 1年間ごとの自分の成長が確かめられます。
- あとの自分が見えます。(タイムマシンのように)
- 前の自分と今の自分とを比べることができます。
- 自分らしさを知る手がかりになります。
- 地域(社会)と自分とのつながり(足あと)を振り返ることができます。

自分の人生を創る 主人公は自分自身です！

箕輪町立
箕輪町立 箕輪中学校

氏 名 _____

小学校1年生

小学校2年生

小学校3年生

小学校4年生

小学校5年生

小学校6年生

私の成長！小学校6年間を振り返ってみて

中学校入学を前に思うこと

中学校では、2月後半から3月中旬までをキャリアパスポート月間として、その期間中に、各学年A4用紙 4分の3ぐらいのスペースに、自分の思いを自由に記入する。自由に記入するのが、難しい生徒もいるので、学年によっては記入しやすいように、穴埋め形式のようなふり返りカードを用意したこと年度もあったが、今年度は次の点に気をつけ記入をする。

まずパスポートにも示されているが、箕輪中学校で大切にしている自立に向けた3視点から振り返るために、学期の始めや終わり、行事や体験活動の振り返りシートなど1年間に自分が書いたものと3つの視点をかかわせて

○自分と向き合うことのできる生徒	○仲間との関係を築くことのできる生徒に関わって	○社会とのつながりを自覚できる生徒
年度、学期当初に書いた目標。 各学期の振り返り 今の自分の得意な好きな教科、 一番 熱中して取り組めたもの	デイキャンプの振り返り 道徳等の振り返りカード 文化祭など行事の振り返り 生徒会活動など	1年生 福祉体験

箕輪町立 箕輪中学校

なりたい自分になる

こころでし
つねに高かれ
遠くを空は
眺めている

中学校1年生 ※枠内の使い方は自由です。

箕輪中学校では「自立した生徒」を目指して、みんなで学習していきます。
自立した生徒とは、
○自分と向き合うことのできる生徒
○仲間との関係を築くことのできる生徒
○社会とのつながりを自覚できる生徒
です。キャリアパスポートを書く時の1つの視点としてください。

中学校2年生 ※枠内の使い方は自由です。

箕輪中学校 自立に向けた3視点

中学校3年生 ※枠内の使い方は自由です。

◎自分自身の歩み振り返ってみて、成長したと思う自分、これから、もっとこんなふうになりたいなあと思う自分と出会えたでしょうか。中学を卒業して次のステージに進んでいく自分へ、今の自分からメッセージを書いてみよう。

各学期のふり返りで書いたもの、年度、学期当初に書いた目標など得意な教科、

今の自分の得意な好きな教科、一番 熱中して取り組めたもの

鎌倉先生からのお話の中にもあったが生徒が書いたキャリアパスポートをどう使うのか？

個別面談の時に使用する。

また、生徒会、部活動、学級の係、修学旅行のこと、それらとキャリアフェスを結びつけて子どもを見る先生がどのくらいいるだろうか。それぞれの体験は子どもの中ではつながっているのだが、それを見る大人が分断してしまつては、子どもには意識化されない。つまりキャリア発達が順調に行われるには、教師の目が（保護者や地域の大人ももちろん含む）が、最も重要であることがわかる。

1年生

ビジネスブースでは、どのブースでも人のためにやっている仕事だなと思いました。今まで知らなかったこととかも、いろいろ知れて、仕事は深いなと思いました。もっといろいろ知りたいです。

1年生に多い感じ方ようだ。素直に経験したことを語っているが、大人に聞いたことを反芻しているようにも

思える。「おいっ、武田。子どもをよい方向で見えていないじゃないか」と、言われそうだが、2年生の次の感想を読むと、成長のプロセスが分かる。

すごく充実している感じがしたし、中学の同級生と働いている人が多くとても楽しそうだと思います。こんなにも伊那谷に企業があるとは知らなかったけど、とてもにぎやかな方たちがここには集まっていると思いました。またこういう機会をできれば1年に一度位でやってもらえるといいなあとと思いました。

この子は、キャリアフェスを行っている見えない存在（実施者、仕掛け人）の存在を意識している。こういう感じ方は1年生には少ない。そして、3年生になるとこうなる。

とてもいい人ばかりでした。本当に優しく、気軽に話しかけてくれて、とても楽しみやすかったです。仕事に対する思いとかもたくさんの人がそれぞれの思いがあって、聞いていてすごいなと思いました。たくさんの人のお世話になって、とても楽しかったです。楽しめたのは主催者の皆さんのおかげです。感謝したいです。

なぜ、3年生は主催者に思いを馳せることができるのか。それは、自分たち自身が生徒会、部活動などの主催者であったからである。キャリア発達の言え、人間関係形成能力や将来設計能力、特に他者理解と物事の段取りをする力がついてきている。

3年生が生徒会や部活動で苦労した経験が、キャリアフェスに現れてきているとすると、それを子どもの中に意識化し、体系化し、価値づけてやるのが教師の役割である。あの時のあの経験、あの時の辛さ、あの時の感動が、今こうして主催者にも目を向ける人間に成長させたのだと。

これを小学校1年生までさかのぼって子どもに語ってやれたら、どんなにその子は力づけられるだろう。私がキャリアノートを作成したい大きな理由はここにある。

また、生徒会、部活動、学級の係、修学旅行のこと、それらとキャリアフェスを結びつけて子どもを見る先生がどのくらいいるだろうか。それぞれの体験は子どもの中ではつながっているのだが、それを見る大人が分断してし

まっでは、子どもには意識化されない。つまりキャリア発達が順調に行われるには、教師の目が（保護者や地域の大人ももちろん含む）が、最も重要であることがわかる。

キャリア教育は学校の禅

この理屈っぽい分析にやや疲れてきたが、教師のプライドをкаろうじて持っている自分としては、続けてみたい。

どんな人にも優しくて、どんな人にも話しかけてくれてすごいなって思いました。いろんな人に話しかけるところが僕は大切だなって思いました。いつでも元気よく挨拶などを心がけて頑張っている大人は、キラキラしていてかっこいいなって思いました。（2年生）

この子の「キラキラしていてかっこいい」という表現が素敵である。この子は元気よく頑張っている大人にあこがれを持つようになったのである。生き方の一つのモデルを獲得したのだ。これはキャリア教育的に言えば「夢や希望、憧れる自己イメージの獲得」であり、キャリア形成していく上で非常に重要なことである。

このような感想は1年～3年生を通して数多く見ることができた。「優しさ」「郷土への愛情」「笑顔」「仕事へのプライド」などなど。キャリア教育と取り出して考えることはない。つまりは教育である。教育とは元来、人と人の関係性の上に成り立ち、教育を受ける側が教育をする側から、その人間性に於いて、その生き方に於いて、その考え方や行動の仕方に於いて、その感じ方や表現の仕方に於いて、何らかの感化を受け、教える側もそれに応えていくという、感化響応の世界である。このことは多くの場合教える側はあまり意識していないことが多い。子どもたちに楽しんでもらえるように、工夫し、最善を尽くした大人に、子どもたちは感化されたのだ。

私たち教師は、教えてやるぞ！と意気込んでやるときほど、教育効果が上がらないことを経験的に知っている。

以上で、この理屈っぽい分析を終えたい。（疲れた）

キャリア教育講演会より

何を書かせるか